

令和元年度

都市農地活用実践ゼミナール 開催案内

□ ■ **新しい都市農地制度の推進** ～都市農地の保全と多面的活用 ■ □

■ **日時**：令和 **2年2月18日（火）** 13:15～16:30
(受付13:00～)

■ **会場**：**全水道会館大会議室** (東京都文京区本郷1-4-1)

<第1部：新制度を推進するために>

Seminar 1 「**新しい制度の活用状況と今後の取組み課題**」

<講師> 小谷 俊 哉 (一般財団法人都市農地活用支援センター 主任研究員)

<第2部：都市農地でできること～都市農地の活用事例>

Seminar 2 市民によるレクリエーション利用

「**目黒の生産緑地で貸し農園**」～都心に残る生産緑地の現状と課題

<講師> 宇津山 裕 和 氏 (有限会社一ツ木 代表取締役)

Seminar 3 農福連携による農地活用

「**福祉が結ぶ民間企業と農業**」～農福連携の新しいかたち

<講師> 磯 部 竜 太 氏 (社会福祉法人無門福社会 事務局長)

Seminar 4 地域住民のための防災利用

「**地域コミュニティと防災農地**」～災害時に農地が果たす役割と日頃の備え

<講師> 都市農地センター+加藤 義松 氏 (NPO法人全国農業体験農園協会 理事長)

■ **定員** 120名 ■ **参加費** 4,000円 (学生 2,000円)

■ **申込方法** 当センターWEBサイトの入力フォームよりお申込み下さい

申込み後、参加費のお振込みをご案内いたしますので、事前のご入金をお願いいたします

【E-mail・Faxでのお申込みは、氏名・所属・連絡先アドレスを明記の上、都市農地活用支援センター(下記)まで】

■ **申込締切** 令和2年2月10日(月) ※定員に達し次第、締切りとなります

■ **主催** 一般財団法人 都市農地活用支援センター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル4階

HP URL <http://www.tosinouti.or.jp> E-mail: moushikomi@tosinouti.or.jp

Phone: 03-5823-4830 Fax: 03-5823-4831

■ **後援** 一般社団法人 全国農業協同組合中央会

申込入力フォーム



プログラム 及び 講師プロフィール

13:15 開会 (13:00開場/受付開始)

第1部

Seminar 1 「新しい制度の活用状況と今後の取組み課題」

13:20~14:30

【講演概要】都市農地関連の制度が改正・刷新されて1年半が経過し、各地で特定生産緑地への移行手続きや都市農地貸借法を活用した貸借の動きが活発化している。その過程で明らかになってきた様々な課題やその対応について、先進事例を交えながら解説する。

【講師】小谷俊哉 一般財団法人都市農地活用支援センター主任研究員、技術士、都市農地活用保全アドバイザー



— 休憩 —

第2部

Seminar 2 都市農地でできること ~市民によるレクリエーション利用

14:40~15:15 「目黒の生産緑地で貸し農園」 ~都心に残る生産緑地の現状と課題

【講演概要】東京・目黒の生産緑地に開設した貸し農園での都市民の農体験と交流の場づくりへの取組みを紹介するとともに、都心に残る生産緑地とその所有者の現況もふまえ、今後の貸し農園事業の展開や課題を整理する。

【講師】宇津山裕和氏 有限会社一ツ木 代表取締役

横浜市生まれ。筑波大学で物理工学を学んだ後、IT関連のエンジニアとして就職、12年間システム構築やメンテナンスに従事する。2014年、家業でもある不動産管理・造園業の有限会社一ツ木へ転職。2018年、(株)マイファームが運営する「アグリノベーション大学校」に入学。2019年より目黒区内の生産緑地を貸借し、里づくり体験農園「八雲のはたけ」を整備、新規事業として都市民向けの貸農園や農体験イベント等に取組んでいる。



Seminar 3 都市農地でできること ~農福連携による農地活用

15:15~15:50 「福祉が結ぶ民間企業と農業」 ~農福連携の新しいかたち

【講演概要】農福連携は、農作業の担い手として障害者が就農することだけでなく、福祉施設が率先して主体的に農業に取り組んでいる例も多い。自然栽培という持続可能な農業を軸に、福祉事業所が主体となりながら、障害者、企業、プロスポーツチームなど多くの人に関わる農業を実践する中、企業のニーズをふまえた農福連携の取組みと、そこでの都市農地の活用の可能性を紹介する。

【講師】磯部竜太氏 社会福祉法人無門福祉会 事務局長

名古屋市生まれ。大学卒業後、青果物の営業職を経て、2002年に愛知県豊田市の社会福祉法人無門福祉会に入職。2015年より自然栽培による農業を開始する。現在、法人全体で休耕地5.5haを再生し、近隣農家や企業、学校とも連携しながら自然栽培を実施している。



Seminar 4 都市農地でできること ~地域住民のための防災利用

15:50~16:25 「地域コミュニティと防災農地」 ~災害時に農地が果たす役割と日頃の備え

【講演概要】都市農地の持つ多面的機能の中でも近年注目されているのが防災機能である。大規模災害が生じた中で農地がどのような役割を果たしたのか、被災地での具体例を示すとともに、日頃から地域で災害に備えてどのような準備をすればよいのか、実際に取組んでいる農業者を迎えて、都市型災害への備えとして農地の役割を考える。

【講師】加藤義松氏 特定非営利活動法人全国農業体験農園協会 理事長、練馬区南大泉3丁目町会長 + 都市農地活用支援センター・小谷主任研究員

■会場：全水道会館 大会議室

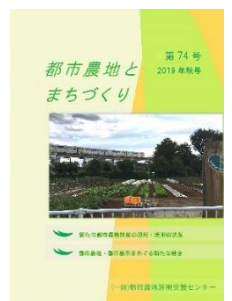
文京区本郷1-4-1 PHONE:03-3816-4196

■情報誌のご紹介

「都市農地とまちづくり」第74号

URL <http://www.tosinouti.or.jp/report/backnumber.html>

本ゼミナールにも関連する都市農業・都市農地に関する動向や取組みを掲載。当センターホームページよりダウンロードできます。



■都営地下鉄三田線
水道橋駅 A1出口徒歩1分

■JR中央線 総武線
水道橋駅 東口徒歩2分

